



洞爺湖町子育て支援センター ☎・fax 76-2008

メールアドレス Kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp

R4年 5月23日

心地よい日差しと、さわやかな風を感じられる季節になってきました。

新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの行動が続いていますが、みなさんはどのようにお過ごしでしょうか？天気の良い日には、少し戸外に出て、日の光をあび、風を感じると少しはリフレッシュできると思います。そんな、気持ちの良い風を感じて子ども達と一緒にたくさん遊びたいなと思っています。開設・開放を行っているのでいつでも参加してみてください。



6月はパパに気持ちを伝えます。引き続きママバージョンも撮影できます。



つかまり立ちが上手にできていました。



「本町保育所開放」

さっそく、お昼寝アートでパチリ！母の日は過ぎていましたが、ママへありがとうの気持ちを伝えました。



しまじろうとお話したり、笑ったり・・・。



「6月の予定カレンダー」

日	月	火	水	木	金	土
			1 入江保育所開放	2 開設	3 本町保育所開放	4
5	6 開設	7 開設	8 桜ヶ丘保育所開放 (計測)	9 親子ふれあい遊び 「手作りおもちゃ」	10 本町保育所開放	11
12	13 開設	14 開設	15 洞爺保育所開放	16 開設	17 本町保育所開放	18
19	20 開設	21 開設	22 本町保育所開放	23 親子ふれあい遊び 「手作りおもちゃ」	24 本町保育所開放	25
26	27 開設	28 開設	29 入江保育所開放	30 開設		

運動遊びはなぜ大切？

大人にとって遊びとは、余暇に行う趣味のようなものです。しかし、子ども、特に乳幼児期においては、成長すべてに関わるもの。人間の運動機能に関わる神経系は生後6年間で成人の90%近くまで発育するといわれます。運動遊びをすることで多様な刺激を受けると神経回路は大きく発達します。

また、からだを動かすことは、生活リズムを整え、自律神経機能の低下を防ぎます。自律神経の働きが低下すると、体温調節ができず、オートマチックにからだを守れなくなり、また、意欲も低下します。このような目の輝きの失われた幼児が最近が増えています。

身体を動かすことは「自分ができる」という達成感の獲得にもつながります。また保育者や家族、友達と一緒に遊ぶ事で、楽しさや喜びだけではなく、不安や怒り等、様々な感情を体験し、コミュニケーション能力のアップにもつながっていきます。ルールの解釈、理解等にも発展します。

子どもの心身すべてに必要なものが、運動あそびで経験できるのです。



(保育雑誌 Paprika より引用)

親子ふれあい遊び



★手作りおもちゃを作って遊ぼう

*ペットボトルの中に色々なものを入れておもちゃを作ります。出来上がったおもちゃを持ったり、転がしたりして遊びましょう。

<持ち物> タオル、着替え、帽子、水分補給物(水か麦茶)
汚れてもよい服装でお願いします。

*予約制なので**申込みが必要**です。
(電話での申込みも大丈夫です。)

日時 6月 9日(木) 10:00~11:30

場所 洞爺ふれ愛センター

日時 6月23日(木) 10:00~11:30

場所 地域交流センター

*7月の親子ふれあい遊びは、「噴水公園で遊ぼう」と「お父さんと一緒に遊ぼう」です。
沢山の参加をお待ちしています。予約制なので参加したい方は、子育て支援センターまでご連絡ください。

